

広報 人と自然が織りなす 心豊かな協働の村

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

2012
No. 543

6

感謝を込めて

ひとひら ひとひら

5月10日、中学校仮設団地集会所で、不織布を使ったカーネーション作りに挑戦する佐々木長平さん(80)と島越。海で生きてきたたくましい手で一片一片、奥さんへの感謝を込めて作り上げました。(関連記事10頁)



今ここに集う郷土守る精鋭たち

平成24年度村消防団大演習



青空に向け、15本の水柱が上がった



長年の功績をたたえ表彰



児童館の子どもたちは元気いっぱいにダンス



機敏な動きを見せた操法訓練



雲一つない晴天の下、消防団と女性消防協力隊の総勢138人が集合



団員に向け敬礼する畠山団長

消防活動に尽力した
個人・団体を表彰（敬称略）

平成23年度

■消防庁長官表彰

永年勤続功労章 畠山保幸（団長）

■日本消防協会会長表彰

功績章 秋田秀昭（本部分団長）

勤続章 中嶋恭一 佐々木茂（以上本部分団長 中居輝夫（3団員）

■岩手県知事表彰

功労章頭綬 村消防団

功績章 鍛冶屋敷保美（2分団長）三

田地錦光（4副分団長）

■県消防協会総裁表彰

現場功労章頭綬 村消防団

功労章 鎌形久志（4分団長）

功績章 工藤茂益（2副分団長）

優良婦人消防協力隊員 遠藤マキ子（副隊長）

特別会員感謝状

三浦康子（村女性消防連絡協議会長）

内助功労感謝状

有谷裕子（1分団長 令夫人）

■県婦人消防連絡協議会長表彰

隊員功労章 中村悦子（班長）

平成24年度

■村長表彰

功労証 中村和洋（1副分団長） 佐々木一也（1部長） 畠山広光（2部長）

功績証 畠山収（本部分団員） 中村房

永（1班長） 佐藤義光（1団員）

佐々木忠昭（2班長） 穂高喜成（2

団員） 佐藤徳右工門（3部長） 三

澤広幸（3班長）

精錬証 根木地正富（本部部长） 横

山順一（本部分団員） 有谷英人 上

村康信（以上1団員） 熊谷博行

工藤卓 熊谷哲也（以上2団員）

吉塚公太郎（3団員） 坂本大 大

澤宏（以上4団員）

■村長感謝状

退職消防団員 小松山樹雄（団長）

牧原恭一（副団長） 佐々木拓夫（本

部分団長） 穂高秀紀（2団員） 北野

又祐治（3班長） 佐々木完司（3団

員） 小松山久男（4分団長） 小野

協次 畠山靖（以上4団員）

■県消防協会宮古地区支部長表彰

精錬証 田子内辰美 小長根博明

（以上1班長） 中嶋広行 佐藤義光

中村貴美 中村透 畠山義男 太

田寛（以上1団員） 早野新吾（2団員）

中里正保 畠山辰也（以上4団員）

勤続証 横山順一（本部分団員） 有谷

英人 上村康信（以上1団員） 熊谷

博行 工藤卓 熊谷哲也（以上2団

員） 吉塚公太郎（3団員） 坂本大

大澤宏（以上4団員）

■村消防団長表彰

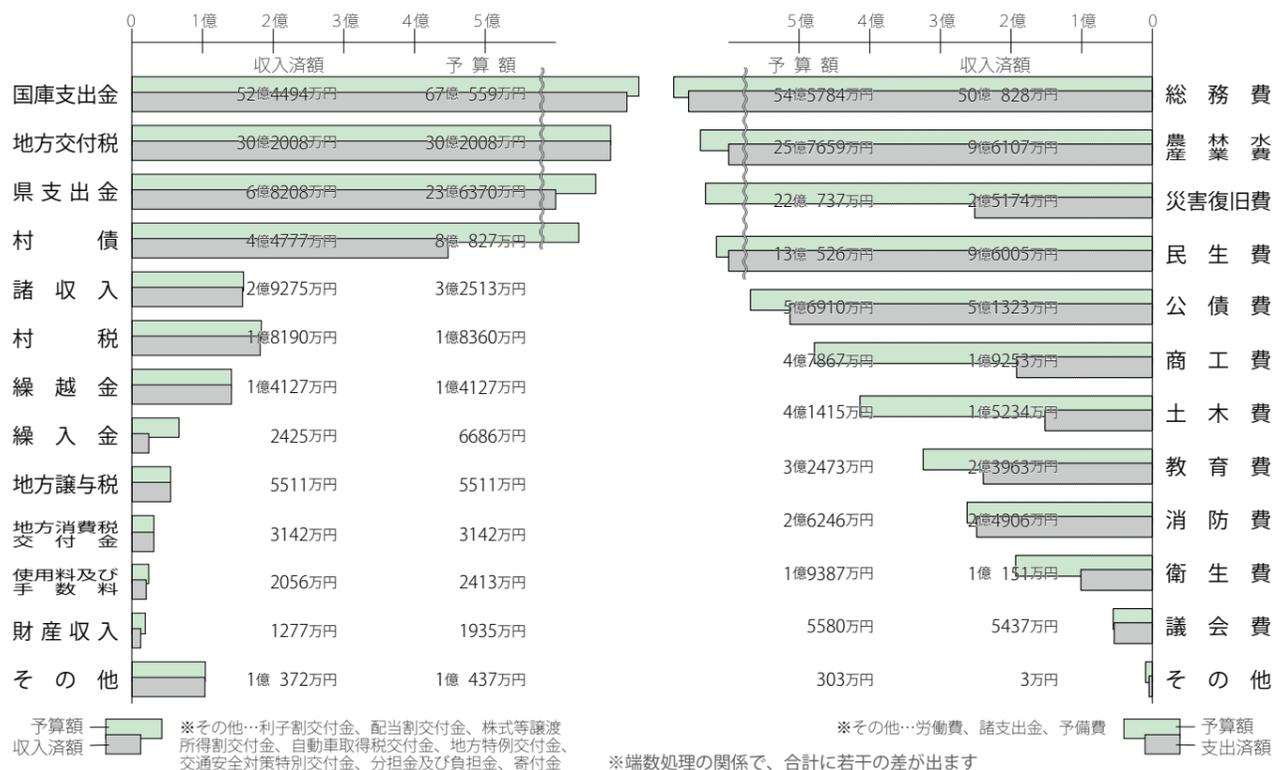
勤続証 上山孝弘 向井直也（以上

1団員） 下田純一 佐藤和博

佐々木哲也（以上2団員）

財政状況

歳入 収入済額 102億5861万円 (収入率 74.1%) 一般会計 予算額 138億4887万円 支出済額 86億8383万円 (支出率 62.7%) 歳出



特別会計予算の状況

※端数処理の関係で、合計額に若干の差が出ます

区分	事業勘定	直診勘定	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険会計	事業勘定		6億808万円	4億5611万円	5億3884万円
	直診勘定		1億5383万円	1億1206万円	1億4002万円
簡易水道会計			2億1374万円	5285万円	8767万円
集落排水会計			2億8174万円	1320万円	6580万円
下水道会計			3259万円	141万円	2921万円
介護保険会計	事業勘定		4億8849万円	3億5586万円	4億2286万円
	サービス勘定		154万円	83万円	102万円
後期高齢者医療会計			2717万円	2419万円	2533万円
合計			18億717万円	10億1651万円	13億1074万円

基金の状況

種別	増減	合計
財政調整基金	1億7247万円	13億9461万円
収入証紙購入基金	0	100万円
村民研修基金	-58万円	2404万円
ふるさと基金	0	671万円
村債管理基金	-2402万円	2億8141万円
福祉基金	-29	1億2865万円
土地開発基金	2	2574万円
福祉医療資金貸付基金	0	200万円
花笑みの村基金	1	1317万円
庁舎及び公共施設整備資金	1億4123万円	2億8789万円
田野畑むらづくり基金	523万円	2111万円
育英の森造成基金	0	182万円
東日本大震災災害復興基金	1億948万円	1億948万円
思惟の森交流基金	578万円	578万円
東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金	2億5000万円	2億5000万円
東日本大震災復興交付金基金	42億3518万円	42億3518万円

村は、皆さんに納めていただいた村税や国・県からの補助金などを財源にして、さまざまな事業を実施しています。平成23年度下半期（平成23年10月1日～平成24年3月31日）の村予算の執行状況や村債の現在高などについてお知らせします。詳しい内容は総務課（☎34-2111 内線12）にお問い合わせください。

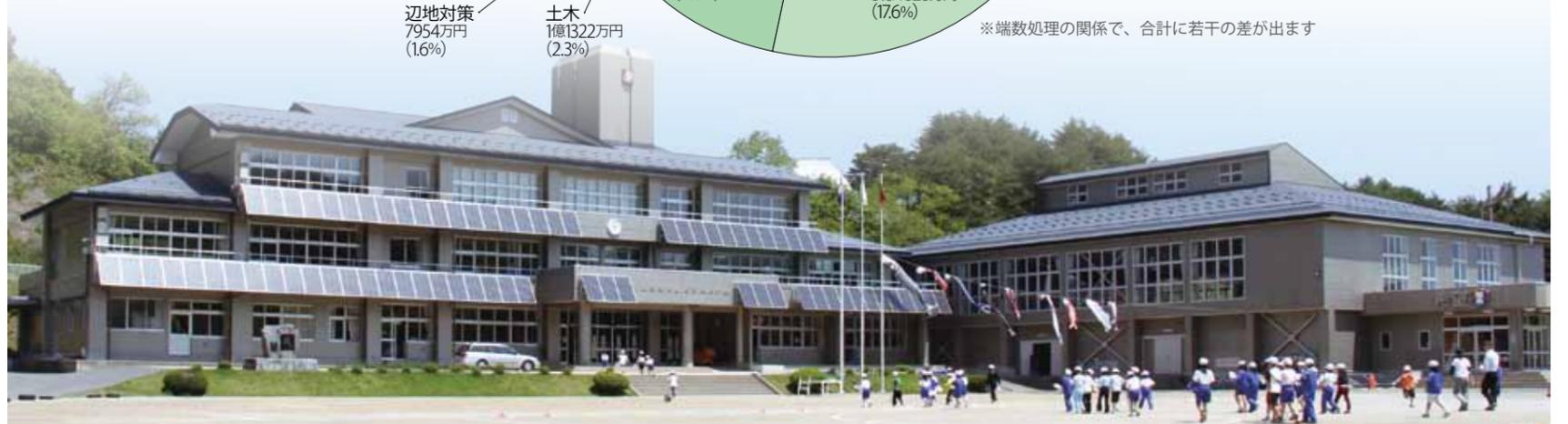
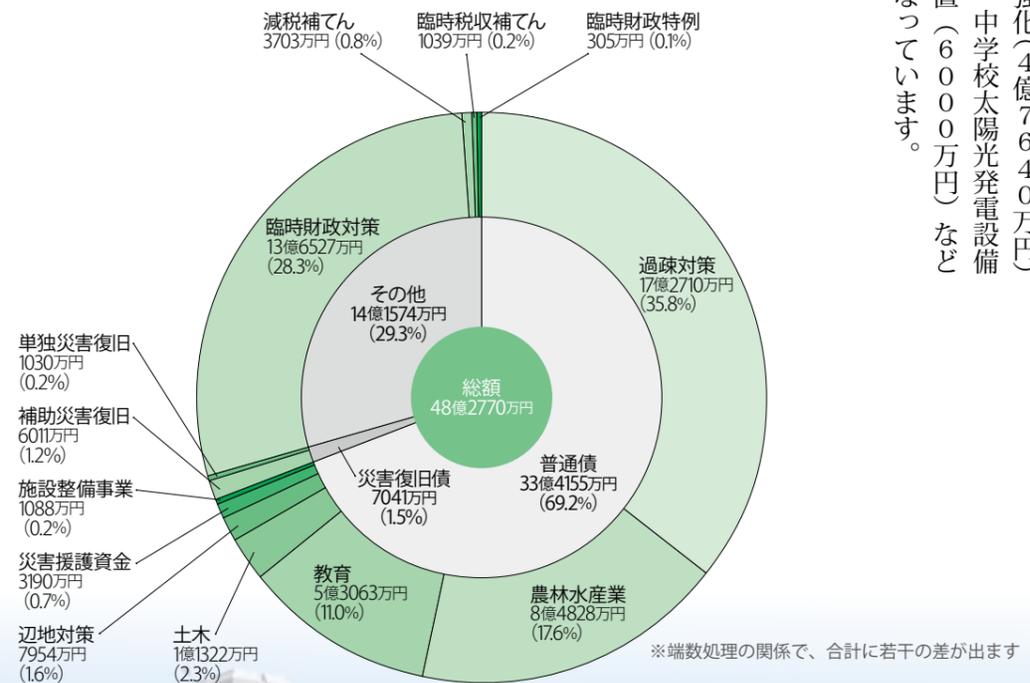
平成23年度

下半期の財政状況

23年度下半期の一般会計予算額は、総額66億1889万円を補正し、138億4887万円となりました。前年同期に比べ99億9937万円（259・76%）の増額となっています。また、予算に対する収支の割合は、収入が102億5861万円で74・1%、支出が86億8383万円で62・7%となっています。

漁業集落防災強化や震災復興基金を追加補正予算の主な内容は、大震災の復興基金など（44億8518万円）、災害等廃棄物処理（1億6269万円）、三陸鉄道災害復旧（1億9706万円）、平井賀・島越の漁業集落防災機

村債現在高の状況（平成24年3月31日現在）



田野畑小学校の太陽光発電設備のソーラーパネルは、教室のテラスに設置

「人・農地プラン」の作成を

力強い農業の実現へ向け 人・農地プランの作成を

農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など、さまざまな「人」と農地の問題」に直面している現在の農業。このままの状態では、5年後、10年後の村の農業展望が描けません。

この問題を解決していくためには、持続可能な力強い農業にしていけることが不可欠です。地域農業の基本となる「人」と「農地」の問題を一体的に解決していく必要があります。

皆さんで話し合い、地域の中心となる経営体、生産基盤となる農地を将来どのようにしていくかなど、未来の設計図となる「人・農地プラン」を作りましょう。そのプランを実行していくことにより、「人と農地の問題」の解決につながります。プランを作成することにより、新規就農者や農地の集積などについての支援も受けることができます。

人・農地プランは 地域の未来設計図

「人・農地プラン」は、地域の農業が直面している人と農地の問題を解決していくための「未来の設計図」です。地域ごとに、人、農地などの内容を話し合い、今後の地域の在り方について計画を定めます。

◆人

・今後の中心となる経営体（個人、法人など）はどこか
・後継者対策や新規就農者の受け入れについて

◆農地

・中心となる経営体へどうやって農地を集めるか
・地域内の耕作放棄地はどうするか

◆今後の在り方

・中心となる経営体とそれ以外の農業者（兼業農家、自給的農家など）を含めた地域農業の在り方（生産品目、経営の複合化、6次産業化など）

津波で被災した皆さんの 高台移転先が決定

村は、災害復興計画を作成し、復興へ向けての事業を進めています。復興の最重要課題とも言えるのが住宅再建。被災した皆さんの多くは現在、仮設住宅などでの不便な生活を強いられています。大切な人命を二度と失わないため、津波浸水区域外への住宅建築が不可欠。村はこれまで、高台移転の話し合いを重ねてきました。そして、高台移転を希望している皆さんからの聞き取り調査を行った結果、次の5カ所が移転先として決定しました。

- 田野畑野場（通称・黒澤山）
- 上川原（通称・沢かまど）



移転先のイメージ図（切牛）



移転先のイメージ図（田野畑野場）

- 羅賀（通称・記念林）
- 切牛（通称・白池峠）
- 松前沢奥

移転先には、自力で住宅再建が難しい高齢者世帯なども移転できるように、災害公営住宅を建築。将来的な払い下げも考慮し、集合住宅ではなく一戸建て住宅を予定しています。

図は移転先（切牛、田野畑野場）のイメージです。今後は、移転する皆さんの話し合いを重ねながら、どのような団地にしていくかを検討していきます。

◆問い合わせ先：復興対策課（☎34-2111 内線65）

人・農地プランには さまざまなメリット

「人・農地プラン」を作成し、そのプランの中で「人」「農地」として位置付けられることで、次のような支援を受けることができます。

◆青年就農給付金制度（準備型）

給付額・年150万円

▽主な要件

- ①就農予定時、原則として45歳未満の人
- ②独立、自営就農、雇用就農を目指すこと

③研修計画が県の定める基準に適合していること

◆同制度（経営開始型）

給付額・年150万円

▽主な要件

- ①独立・自営就農時、原則として45歳未満の人
- ②農地の所有権または利用権を有している人

③5年後には農業関連事業で生計が成り立つ実現可能な計画であること

④平成20年4月以降に農業経営を開始した人

※親元就農でも、▼就農から5年以内に経営継承▼独立した部門経営の場合、給付対象になります。

◆農地集積協力金

農地集積への支援として、中心となる経営体に農地を提供する人に対し、要件を満たせば協力金を交付します。

◆分散圏解消協力金

中心となる経営体が行う、分散した農地の連担化に協力する農地の所有者などに対し、要件を満たせば協力金を交付します。ただし、遊休地は対象になりません。

◆スーパーL資金の当初5年間無利子化（認定農業者）

「人・農地プラン」の作成については今月中旬ごろ、農業者の皆さんへアンケート調査を行う予定です。協力ををお願いします。

プランや制度の要件など、詳しい内容は問い合わせください。

◆問い合わせ先：産業振興課（☎34-2111 内線71）

村に心強い応援団

盛岡市・田舎館村・深谷市から派遣職員

昨年3月の大震災以降、村には他市町村から心強い派遣職員が着任。昨年度は盛岡市から8人、紫波町から3人が村の復興に向けて尽力してくれました。そして本年度は盛岡市、青森県田舎館村、友好都市の埼玉県深谷市から新たに5人が駆け付けてくれました。地域整備課で復興業務に当たる皆さんを紹介します。



- かわもり けんじ 川守 健士 技師 (盛岡市)
- おかむら こういち 岡村 耕一 主任 (盛岡市)
- なかじま ゆうすけ 中島 祐輔 主事 (深谷市)
- あらい かずとみ 新井 一富 主査 (深谷市)
- おの じゆんや 小野 淳也 主査 (田舎館村)



耕作放棄地の増加も問題（資料写真）

地域に**元気**と **感動**を届けよう

田野畑中学校体育祭
新しいグラウンドで初開催

田野畑中学校（佐々木幸彦校長、生徒120人）の体育祭が5月20日、同校グラウンドで行われました。平成22年10月に完成していたグラウンドですが、昨年は震災の影響から村営野球場で開催。新グラウンドでは初の開催となりました。

開会式で生徒会長の道下遼君（3年）は「最後まで諦めずに全力で競い合い、地域に元気と感動を届けよう」とあいさつ。紅白両組に分かれた生徒たちは、長縄跳びや騎馬戦など13競技で、真剣勝負を繰り広げました。

◆競技結果

優勝…紅組（650点）
準優勝…白組（490点）
応援賞…紅組



④新グラウンドで初の体育祭。後ろには仮設住宅が建ちならぶ⑤「2012・春いちばん」で勝利を確信し笑顔で走り抜ける紅組3年生⑥心と呼吸を合わせ、一本の縄を飛び続けた長縄跳び⑦全校綱引き。紅組の力強い引きを必死に耐える白組⑧騎馬戦「松前沢の戦い」。女子の熱い声援を受けながら激しい帽子の奪い合い⑨1年生も組団優勝のために力を尽くした⑩声がかれるほど大声を張り上げた応援合戦⑪勝利を喜び組団担当の先生とハイタッチ



①3年生の「借人競走」。先生と手をつないだ有谷拓夢君（左）と後輩と手をつないだ金子宗平君（右から2番目）はゴール前でデッドヒート②PTAレースの新種目「絆を確かめて」。竹ざおを握り締め振り飛ばされないようにコーンを回る③女子最強リレー後の1コマ。本気で戦った分、敗れた悔しさも人一倍





サクラソウの生態などの説明を受けながら観察

サクラソウの生態などを学ぶ

「サクラソウとチョウセンアカシジミを見に行こう」（体験村・たのはた主催）は5月26日に開催されました。参加した約40人は甲地地区でチョウセンアカシジミの幼虫を観察。その後、田代地区に移動してサクラソウを観察しました。参加者は愛らしいピンク色の花が風にそよぐ姿を観察したり、写真に取めたりしていました。熊谷ハルエさん(65)＝沼袋＝は「幼虫を見たのは初めて。サクラソウはたくさん咲いていて、とてもきれいでした」と話していました。

ミッキーら来校で児童大興奮

5月17日、田野畑小学校をミッキーマウスなどディズニーの人気キャラクター5人が訪れました。被災地の子どもたちに笑顔と元気を届けようと企画されたサプライズ。体育館はキャラクターたちの突然の登場で「やったー」「すごーい」という大歓声に包まれました。児童は、握手を求めたり記念撮影したりして大興奮。最後は会場全員でダンスを踊り、夢のような時間を過ごしました。町平希凜ちゃん(1年)は「また会いに来てほしいな」と笑顔を見せていました。



思わずミッキーマウスに抱きつく児童も

交通安全を園児と児童が学ぶ

新入生を迎えた4月、児童館や小学校では春の交通安全教室が行われました。田野畑小学校では25日に実施。1、2年生は横断歩道の渡り方、3年生以上は自転車の乗り方を岩泉警察署員や村交通指導員から学びました。グラウンドで横断歩道の渡り方を学んだ1、2年生は、国道45号に移動して実際の横断歩道で練習。2年生は1年生の手本になるように右手を高く上げ左右確認。1年生は交通指導員に教わりながら、正しい横断歩道の渡り方を学んでいました。



黄色い帽子の1年生は2年生と一緒に横断歩道の歩行練習

小松山ミチノさん百寿迎える

4月24日、寿生苑に入所している小松山ミチノさんが100歳を迎えました。同日は寿生苑の皆さんがお祝いの会を開催。お祝いに訪れた上机莞治村長から花束や記念品を受け取ったミチノさんは「ありがとうございます」と元気にお礼。寿生苑入所者の皆さんが温かい拍手で祝福しました。ミチノさんは「良いことも悪いこともいろいろあった100年。でも、田野畑よりも良い場所はないと思っています」と、やしゃごの煌希君(3つ)を見つめ目を細めていました。



家族に囲まれて記念撮影するミチノさん



野鳥の声に耳を傾け、その姿を観察する参加者

目と耳使い北山崎で野鳥観察

北山崎の自然を守る会（平坂忠三会長）が5月19日、北山崎園地内で野鳥観察会を開催しました。参加した17人は、日本野鳥の会の佐々木宏宮古支部長の説明を聞きながら、約3時間かけて北山崎園地内を散策。野鳥の声に耳を傾け、望遠鏡や双眼鏡を使いその姿を観察しました。この日はミサゴ、カワラヒワなど13種を確認。佐々木支部長は「北山崎周辺は年間を通すと100種を超える鳥が観察できる貴重な場所。このままの自然を残してほしい」と話しました。

母の日に向け感謝込め花作り

村社会福祉協議会は5月10日、中学校仮設団地集会所で男性限定お茶飲み会を開催しました。参加した4人は世間話や昔話で盛り上がり、会場は笑顔と笑い声に包まれました。この日は「母の日」目前ということで、不織布を使ったカーネーション作りにも挑戦。色とりどりの材料からそれぞれが奥さんに似合う色を選び、一片一片感謝の心を込めて作り上げました。きれいにラッピングされたカーネーションに、参加者の皆さんは満足げな表情を浮かべていました。



会話も忘れ、真剣な表情でカーネーション作りをする参加者の皆さん

お知らせ

人口と世帯	火災
5月1日現在()は前月比	(4月21日～5月21日)
人口 3,853人(+1)	火災の【今月】 0件
男 1,899人(+3)	発件数【今年】 3件
女 1,954人(-2)	無火災の連続記録
世帯 1,440世帯(+6)	(5月21日現在) 79日

歯科診療所で臨時職員募集

村歯科診療所は、次のとおり臨時職員を募集します。

- ◆募集職種…窓口業務、歯科助手など
- ◆人数…1人
- ◆応募資格…パソコン（ワード、エクセル）の操作ができる人
- ◆給与など…本村規定による
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生
- ◆勤務時間…月～金曜日（祝日を除く）の午前8時30分～午後5時30分
- ◆応募期限…6月21日(木)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)を提出してください(郵送可)。後日、面接の日時などをお知らせします
- ◆応募・問い合わせ先…国保田野畑村診療所（〒028-8407 田野畑村田野畑120-3 ☎33-3101）

北山崎シャクナゲ祭りを開催

第1回北山崎シャクナゲ祭りを開催します。

- ◆日時…6月10日(日) 午前9時30分～ ※小雨決行
- ◆場所…北山崎園地内
- ◆内容
10:00～甲地鹿踊り
10:30～当たり付き餅まき
11:00～「山とケ」歌謡ライブ
11:30～盛岡さんさ踊り
12:30～「山とケ」歌謡ライブ
13:00～盛岡さんさ踊り
常時…シャクナゲ苗木販売や手入れ解説、木工品展示など
- ◆問い合わせ先…同実行委員会（体験村・たのはたネットワーク内 ☎37-1211）

寿生会で介護職員を募集中

社会福祉法人寿生会では、正職員を募集しています。福祉に興味のある人、高齢者福祉の仕事希望する人など、気軽にご相談ください。

- ◆募集職種・人数…介護職1人
- ◆応募資格…高校卒業以上で普通自動車運転免許を有する人（職務に必要な資格は、働きながら挑戦できます）
- ◆給与…月給制129,700円～
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生、退職共済
- ◆各種手当…扶養、通勤、住宅、時間外、賞与年2回。その他、福利厚生制度、子育て支援制度あり
- ◆応募方法…詳しくは電話で問い合わせてください。面接は随時対応します
- ◆問い合わせ先…社会福祉法人寿生会（☎33-3221 担当：大澤、澤口）

森林伐採・開発には手続きを

森林の伐採や開発をする場合、事前の届け出や許可申請の手続きが必要です。計画があるときは連絡や相談をお願いします。

- ◆問い合わせ先
①保安林以外の森林での立木伐採…産業振興課（☎34-2111 内線73）
②保安林での立木伐採や土地の形質変更…宮古農林振興センター林務室森林保全課保安林担当（☎0193-64-2215）
③保安林以外の森林での1畝を超える開発行為…同センター林務室森林保全課林地開発担当（☎0193-64-2215）

くらしのなんでも相談会を開催

仕事、お金、病気、人間関係や法律など生活の困りごとに無料でお答えします。村外の専門家が対応し、秘密は守られますので、安心して相談ください。

- ◆日時…6月14日(木)、28日(木) 午前10時～正午
- ◆場所…村保健センター
- ◆申込期限…開催日の前日（申し込まなくても相談できますが、申込者優先となります）
- ◆申し込み・問い合わせ先…これからのくらし相談室・宮古（☎0193-64-2400）、保健福祉課（☎33-3102）

地デジチューナーの無償配布

村は、地上デジタル放送受信用の簡易なチューナーを無償配布しています。

- ◆申込期限…6月29日(金)
- ◆配布場所…役場政策推進課
- ◆その他…チューナーの設置などは各自で行ってください
- ◆申し込み・問い合わせ先…政策推進課（☎34-2111 内線63）

人間ドック受診に助成金交付

- ◆対象…40～74歳で人間ドックを受診した人。（全ての医療機関での受診が対象）
- ◆助成額…課税状況により1万～2万円（3年に1回の助成）
- ◆申請方法…検診結果の写しに領収書または受診証明書を添えて、保健福祉課に申請
- ◆その他…平成24年4月1日以降の受診分が対象
- ◆申請・問い合わせ先…保健福祉課（☎33-3102）

小中学生の医療費を助成中

- ◆助成期間…就学時から15歳に達した3月31日まで
- ◆対象医療機関…保険医療機関および保険薬局
- ◆給付方法…医療機関の窓口でいったん医療費の自己負担分を支払った後、役場に申請
- ◆申請方法…医療費（一部負担金）の領収書、健康保険証、金融機関の口座番号（保護者名義）、印鑑を持参。役場で所定の用紙に記入して申請
- ◆申請・問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線25）

中小企業など事業再開を支援

県と村は、東日本大震災で滅失した事業所が村内で事業を再開する場合、次のような支援を行います。

- ◆内容…滅失した事業用資産のうち、事業再開に不可欠な建物、付属設備、構築物、機械、装置の取得経費
補助率…補助対象経費の2分の1以内
限度額…製造業と宿泊業200万円、それ以外300万円
- ◆要件
①取得費100万円以上。ただし、機械や装置で一部対象とならないものがあります
②事業再開年度から3年後の年度末までに、被災時の従業員数を回復すること
- ◆対象期間…平成23年3月11日以降に実施したもの。さかのぼっての適用が可能です
- ◆申し込み・問い合わせ先…政策推進課（☎34-2111 内線63）、村商工会（☎34-2304）

巡回児童相談を開催します

宮古児童相談所による巡回児童相談を開催します。相談を希望する人は電話で申し込んでください。

- ◆日時…6月26日(火) 午前10時～午後3時
- ◆場所…保健センター
- ◆申込期限…6月13日(水)
- ◆申し込み・問い合わせ先…保健福祉課（☎33-3102）

就職面接会を開催します

- ◆日時…6月20日(水) 午後1時30分～4時
- ◆場所…宮古市民総合体育館（シーアリーナ）
- ◆参加企業…宮古公共職業安定所管内に事業所を有する企業
- ◆内容…参加企業との個別相談、就職相談など
- ◆問い合わせ先…宮古地域雇用対策協議会（宮古公共職業安定所内 ☎0193-63-8609）

フリーマーケット出店者募集

宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットの出店者を募集しています。

- ◆出店資格…宮古広域管内に住所を有する人
- ◆募集店舗…30店(出店は無料) 売り場面積は2.5畝×2.5畝
- ◆開催日時…6月24日(日) 午前9時～正午 ※雨天中止
- ◆開催場所…みやこ広域リサイクルセンター内敷地
- ◆申込期限…6月21日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古広域リサイクルセンター（☎0193-64-7111）

羅賀移動郵便車で営業中

郵便局は羅賀地区でも営業していますので、ご利用ください。

- ◆営業時間…月～金曜日（祝日を除く）午前10時～午後3時
- ◆場所…旧羅賀小学校前
- ◆取り扱い業務…A T M、郵便、貯金、保険、カタログ販売
- ◆その他…一部、取り扱いえない業務があります。詳しくは田野畑郵便局に問い合わせてください
- ◆問い合わせ先…田野畑郵便局（☎34-2300）

25年度使用の教科書を展示

来年度、小・中学校、高校で使用する教科書を展示します。

- ◆期間…6月15日(金)～7月4日(水)（ただし土日を除く）
- ◆時間…午前9時～午後5時
- ◆場所…宮古地区合同庁舎（宮古五月町1-20）、岩泉町民会館（岩泉町岩泉字松橋21-1）
- ◆問い合わせ先…宮古教育事務所（☎0193-64-2222）

自衛隊岩手駐屯地を公開

陸上自衛隊岩手駐屯地では、創立55周年を記念して一般公開をします。

- ◆日時…6月10日(日) 午前8時30分～午後3時 ※雨天決行
- ◆場所…陸上自衛隊岩手駐屯地（滝沢村一本木）
- ◆内容…記念式典、音楽隊の演奏、戦車・装甲車の体験搭乗、模擬売店など
- ◆問い合わせ先…陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室（☎019-688-4311）



三閉伊一揆風聞の記録

田海録を資料館で解説

資料館の展示資料も充実

古い記録「田海録」を解説

三閉伊一揆が起こった当時の風聞が記載された「田海録」という古い記録が、宮城県立図書館に所蔵されています。民俗資料館は平成23年度この田海録の解説に取り組み、調査報告書(第1号)を発刊しました。

田海録の著者は、桑原叢庵という仙台藩医。幕末期のさまざまな風聞が29巻にわたってつづられています。当時の時代背景を知ることができる貴重な資料で、その中には三閉伊一揆の記述も多くあります。

田海録によると、嘉永6年の一揆の最中に仙台藩は密偵2人を田野畑村に差し向けます。村人たちが一揆の成功を祈願し、仙台藩へのお神酒献上の神事を行っているところに出くわした密偵。村人たちは、密偵が仙台領の者と知ると、宿泊を勧め、

調査報告書は、アズビィ楽習センター図書室で貸し出している他、民俗資料館で販売中(1部800円)

調査報告書は、アズビィ楽習センター図書室で貸し出している他、民俗資料館で販売中(1部800円)

大いに歓迎しました。一揆が地域住民の総意で蜂起され、強い共同体制で行われたことを物語っています。

三閉伊一揆の研究者、武田功さん(盛岡市)から資料の存在をご教示いただき、解説にも全面的にご協力いただきました。

調査報告書は、アズビィ楽習センター図書室で貸し出している他、民俗資料館で販売(1部800円)しています。

ウォーキング教室を開催

楽しく歩いて健康づくり。ウォーキングの基本を学んでみませんか。

◆日時…6月10日(日)

午前10時～午後0時30分

◆場所…アズビィ体育館

◆内容…ウォーキングの基礎講習

◆講師…宮古市体育協会 公認指導員

◆対象…小学生以上

◆参加料…無料

◆申し込み・問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

一揆スライドをデジタル化

平成2年に開館した民俗資料館。これまで使用してきたスライドシステムの画像をデジタルに移行しました。また、一揆に関連する書籍約200冊も併せて整備。書籍は、一揆に関わりの深い製鉄や漁業などの産業史研究書、「地方史研究」のバックナンバー、一般的な近世の参考書など、幅広く取りそろえました。

デジタル化したスライドは、切り絵を使った三閉伊一揆の物語「三閉伊の炎」。ブルーレイ再生によるハイビジョンのプロジェクトを導入し、より鮮明な画質になりました。その他、動画再生機能付きの電子ブックを設置。展示資料の充実を

図っています。

映像や電子ブックの情報は、今後も更新・追加していきます。ぜひ民俗資料館に来館してください。◆問い合わせ先：民俗資料館(☎3312210)



「三閉伊の炎」の一場面(故・長根正樹さん作) 仙台藩から村に戻った一揆衆を迎える村人たち

一揆の切り絵の作者 長根正樹先生が逝去

元沼袋小学校長の長根正樹(ながね・しょうじゅ)さんが5月5日午前8時半、慢性閉塞性肺疾患のため、北上市のご自宅でご逝去されました。81歳。

長根さんは、沼袋小在任中(昭和61年～平成元年)、三閉伊一揆を題材に切り絵を制作。40枚を超える大作で、一揆の一部始終を物語る資料として大変価値の高い作品です。

教育委員会は、長根さんから全作品を寄贈していただきました。作品は民俗資料館に展示するほか、一揆の物語「三閉伊の炎」として放映しています。

長根さんのご冥福を心からお祈りいたします。



「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

2168万6,406円 (5月21日現在)

385件(村内92件、県内121件、県外172件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111 内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：6月3日(日)～7月2日(月)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
6月3日(日)	田野畑小運動会	小学校校庭	9:00～14:45	田野畑小(☎34-2050)
11日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
16日(土)	診療所休診			診療所
17日(日)	たのはた牛乳まつり	ミルクプラント	10:00～15:00	村産業開発公社(☎34-2080)
20日(水)	幼児健診	健診センター	13:00～15:30	保健福祉課
25日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
26日(火)	巡回児童相談	保健センター	10:00～15:00	保健福祉課
7月2日(月)	村民税1期・国保税1期納期限			税務課(内線31・32)
	介護保険料1期納期限			生活環境課(内線23)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

期間：6月27日(水)～28日(木)

◆はまぎくコース(机・北山方面)

月日	場所	時間
6月27日(水)	グループホームつくえ付近	9:40～10:00
	北山地区総合センター	10:10～10:25

◆たんぼぼコース(真木沢・切牛方面)

月日	場所	時間
6月27日(水)	佐藤進氏宅付近	11:05～11:20
	望洋館	11:30～11:45

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
6月28日(木)	産直プラザ尾肝要	9:45～10:00
	山栄会リアス倶楽部付近	10:10～10:40
	甲地公民館	10:50～11:05

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

はまなす 掲示板

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課(6月20日まで)にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 5月20日に、中学校グラウンドで行われたのは?

- A) 村消防団大演習
B) 体育祭

Q2 5月10日、仮設団地集会所で男性たちが作ったのは?

- A) 手料理
B) カーネーション

Q3 5月27日に小学校グラウンドで行われたのは?

- A) 運動会
B) 村消防団大演習

■前号(5月号)の正解 Q1→B、Q2→A、Q3→B

■当選者(敬称略)

畠山徳子(真木沢)、奥地正太郎(甲地)、北野澤奎一郎(洋野町)、菊地明美(奥州市)、早大思惟の森の会(東京都)

おめでた おくやみ

[平成24年4月届け出分] (一部敬称略)

●生まれた赤ちゃん

佐々木 皇頼(おうら)くん 敏也・春香 菅 窪

熊谷 歩(あゆむ)くん 明紀・詩織 島 越

畠山 壮弥(そうや)くん 哲・聡子 田野畑

♥ご結婚おめでとう

内村 拓道 菅 窪 ♥菅 窪
長澤 愛 宮古市

吉塚 公太郎 甲 地 ♥甲 地
吉野 小織 奥州市

夕向 一 菅 窪 ♥菅 窪
下田 美香 島 越

■ご冥福をお祈りいたします

畠山 オエン(88) 島 越

泡淵 ウメサ(83) 北 山

佐々木 武義(72) 切 牛
熊谷 ミサヲ(94) 田 代

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に出してください



宮澤 ^{のの}希佳ちゃん（1歳7カ月）
父・学さん、母・秀美さん=島越=

お母さんからのひとこと

いつも犬の「そら」と一緒に遊んでいます。散歩したりご飯をあげたり、お手伝いもできるようになりました。このまま明るくて活発な子に育ててね。

わが家の
アイドル



大泉 ^{のぞみ}希実ちゃん（1歳7カ月）
父・清明さん、母・里奈さん=島越=

お母さんからのひとこと

いつも元気いっぱい。素足で外に飛び出し、お兄ちゃんと走り回っています。思い通りにならないと物を投げることも…。元気で優しい子になってね。



編集ごぼれ話

5月20日、「地域に元気と感動を届けよう」と生徒会長長の道下遼君のあいさつで始まった中学校体育祭。新しいグラウンドでは初の開催となりました。生徒たちの真剣な姿、大声の声援、はじける笑顔、そして悔し涙。そしてそれを見守る皆さんの笑顔と声援。そんな姿を取材して、私は元気と感動をいっぱいもらうことができました。中学生のみならず、本場にありがとう。きつと村の皆さんにも元気と感動が届いたと思います▼生徒への声援に混じり、汗をかきながらカメラ片手に走り回る私へも「太った?」「やせろ!」と温かい(?)声援が。自分ではそれほど思っていないんだけど…▼6月はイベントがめじろ押し。小学校運動会、北山崎シャクナゲ祭り、牛乳まつり、中総体…。やるのは簡単にできそうもありませんが、取材に走り回ろうと思います。カメラを構える私を見つけたら、声援じゃなく、すてきな笑顔をよろしくお願いしますね。
(政策推進課 佐々木和也)